

一中学生の最善最高の自覚と実践 NO1(R5.4.13)

《校長より》

『(生徒たちも先生たちも) みんなが安心して笑顔で過ごせる学校』

令和5年度の第一中学校は、1年生242名、2年生236名、3年生230名、全校生徒708名と教職員57名でスタートしました。

「みんなが安心して笑顔で過ごせる学校」を目指して、

「夢実現・自己実現」～ 笑顔と挑戦 一中プライド ～を合言葉（スロガン）として頑張っていきます。

特に、「つながり（信頼関係）」

- ・生徒と先生をつながり（信頼関係）
- ・保護者・地域の方々と先生（学校）をつながり（信頼関係）
- ・生徒同士・先生同士のつながり（信頼関係）を大切にし、

①「元気よくあいさつ（先生たちから生徒へ「あいさつ）」

②「しっかり「聴く」（目で、耳で、心で「聴く）」

③「家庭学習の充実」

④「授業改善（学習の苦手な生徒が目輝かせて参加できる授業づくり）」

⑤「学習内容がわからないで苦しんでいる生徒への手立ての工夫」を推進していきます。

このような事柄について学校一丸となり、そして保護者・地域の皆様と一緒に精一杯取り組んで参りますのでご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

☆最善最高の自覚と実践『入学式』

